

「ストリートカルチャーがオリンピックになった日」に送るパリ五輪新種目ブレイキン応援ソング  
『♪OUR WORLD』

■フルバージョン ■短編映画バージョン ■CM60秒・90秒の3バージョンをリリース！



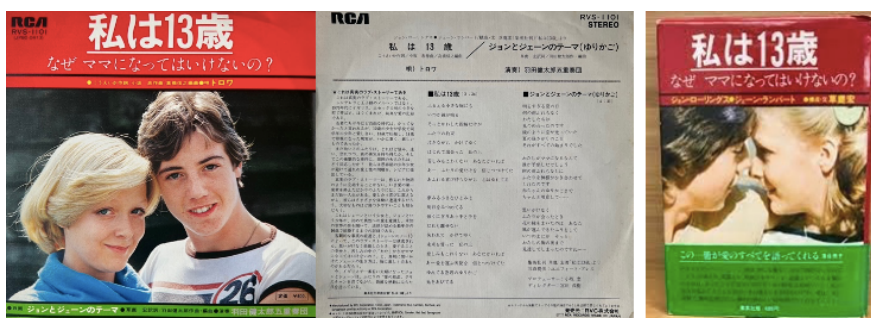
＜作者プロデューサー「ジャンモンド（縄文土）」プロフィール＞



「和」の魂と「洋」の才気をミックスする  
美しく魅力的な「世界音楽（モンドミュージック）」を追求する「吟遊地球人」縄文土

＜経歴＞

- ・1956年11月、新潟市生まれ、本名：大場佳文、血液型B型、父不動産会社経営、母小学校教員の一人子。幼少からオルガンを始め、小学生時代合唱団でウイーン少年合唱団と共演するが、ビートルズ対日公演のテレビを見て感化され、中学生からギターを始め、高校生の時、BeatlesやCSN&Y、GAROのコピーバンド“OUR HOUSE”を結成し、地元のラジオ番組「とびだせスワロー」で自作曲が1位に。
- ・1975年、三田文学に啓蒙され慶應仏文科入学以来、フランスの作家プルースト、カミュの研究、フランス史とルネサンス文化、アート、バロック音楽などに触れ感化され、作家、音楽家を志す。
- ・1976年、学内の音楽サークル「リアルマッコイズ」にいた竹内マリアのRCAのディレクターの誘いから小坂忠プロデュースで三人組“トロワ / TROIS”を結成し、1977年当時イギリスの中学生の男女の妊娠出産問題で話題となった同名小説のテレビ番組の主題歌『♪私は13歳』でレコード・デビュー。



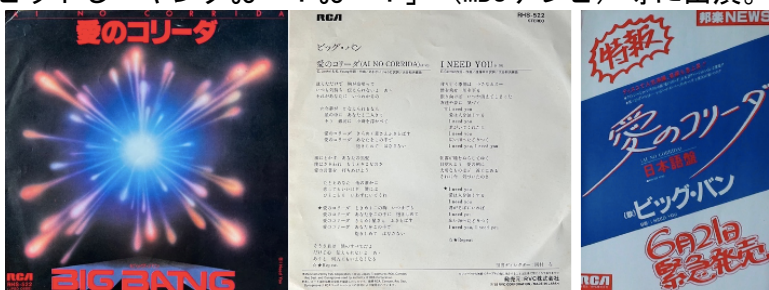
- ・1978年7月、“ガロ”の2代目として日本コロムビアに移籍し、『♪学生街の喫茶店』作曲のすぎやまこういち、作詞山路路夫による『♪美しきひとと夏』を発表。



・1979年3月、セカンド・シングル『♪ブレンド・コーヒー』（作曲穂口雄右、作詞竜真知子）を発売。「ぎんぎNOW！」（TBSテレビ）に週間レギュラー出演。



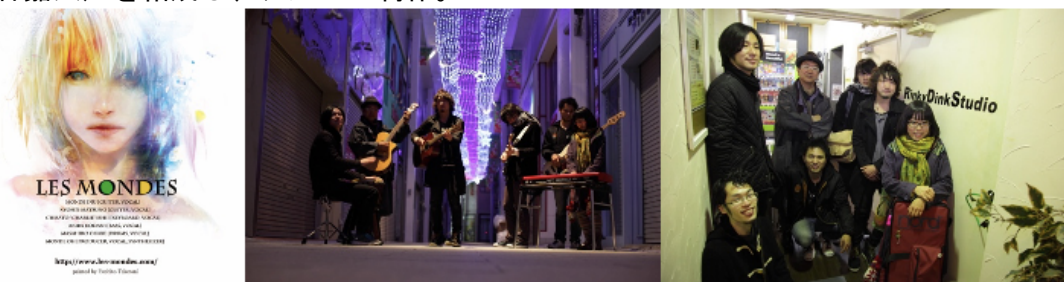
・大学4年1979年夏、軽井沢に家族で滞在中の晩年のジョンレノンと遭遇しミッションを授かる。  
 ・1981年6月、クインシージョーンズ『♪愛のコリーダ』の日本語版を元“レイジー / LAZY”のキーボード井上俊次と“トロー”のユニット“ビッグバン / BIG BANG”でRCAから発表。当時のディスコブームの中ヒットし「ヤングおー！おー！」（MBSテレビ）等に出演。



・航空会社、コンピューターメーカー勤務後、独立しコンサルティング会社を起業。  
 ・2012年6月ロンドン五輪向けに日本文化発信ユニット“サクラガールズ”の歌で『♪君とロンドン/You&I LONDON』を制作し音楽活動再開。世界最大アニメイベント「AnimeExpo2012LA」で全米800万人が視聴するネット番組“Crunchyroll”に出演、親善文化大使に表彰。



・2012年11月、吉祥寺の路上で活動していたシンガー、大道芸人、ダンサー、漫画家などからなる総合芸術集団“レモンド / Les Mondes”（モンド・小谷明・乾英明・松野恭平・石井千智・岡部正浩・竹谷嘉人）を結成し、アルバム制作。



・2012年12月8日、オノヨーコさんから武道館で「あなたがジョンのメッセージを受け継ぐ人」というメッセージを受け渡し、L.A. 在住音楽家・喜多嶋修（元ランチャーズ）のスタジオで、米国在住日系女性によるユニット“SAKURA Girls USA”を結成。



（左写真SAKURA Girls USA、右写真中央喜多嶋修、右端ジャンモンド）

・2013年2月、ニッケイグローバル（Nikkei Global、本社L.A.）の皆見友紀子CEOと「サクラプロジェクトジャパン/SAKURA PROJECT JAPAN」を立ち上げ、グランドキャニオン、サンタモニカ、陸前高田等でロケ撮影した地球環境保護映像作品『Re : Monde 地球再生』を喜多嶋修と制作。L.A. で開催の「第55回グラミー賞」公式レッドカーペット・イベントに出品。地元メディア記者の取材を受け、各紙に記事掲載・紹介された。



【Los Angels Press】

「Japanese producer MONDO knows how to tug at a listener’s heartstrings. MONDO knows how to wring the emotion out of the briefest melody.

日本のプロデューサー・モンドは、どのように聴取者の心の琴線を強く引くかを、どのように最も短いメロディーで感情を絞るかを知っている」

【LA’s THE Place (Online Magazine)】

「MONDO delivers a modern romance addressing relatable relationship obstacles.

モンドは東洋と西洋の関係を融合調和する現代のロマンスの使者だ」

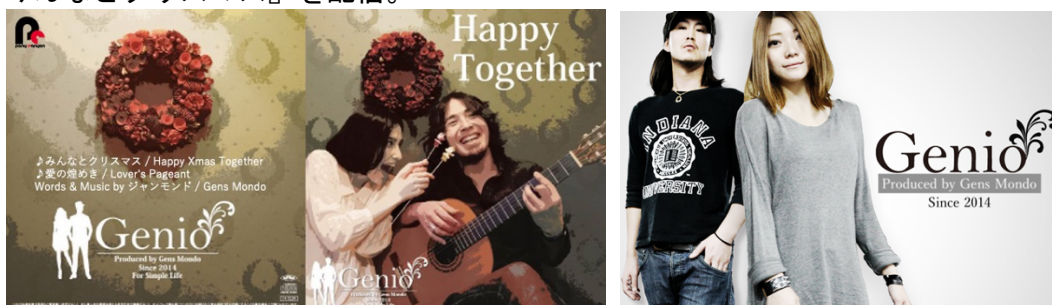
【LA Daily News】

「One japanese genius artist are starting campaign of connection the world. The cherryblossoms remained in the area of east Japan will be the key of global resolution. This is one music revolution for help the earth !一人の日本人天才による音楽を超えた世界を繋ぐ運動が始まった。大震災の被災地、東北の海岸に咲き残った桜がグローバルな問題解決の今、鍵になるだろう。これは世界を救う一種の音楽による革命だ」

・2013年3月、フランス・マルセイユで開催の「ジャパンエキスポ」で日本文化発信のライブ、ロケ撮影をし、帰国後、東北復興支援の創作音楽劇「ロミオとジュリエットその後」を主演：川崎麻世・紫とも（元宝塚雪組）、司会：杉浦幸、演奏：レモンド、歌：マミ mamiにより、陸前高田・東京・大阪で公演。同時にアニメ短編作品「漫画サクラガールズ」（原作モンド、歌：SAKURA Girls USA）を上演。



- ・2014年4月、男女の声域を超えたジェンダレス・デュオを「ジェニオ/ Genio」（イタリア語で才能の意味）を結成し、CO2削減で地球温暖化対策の「パリ協定書」に賛同する曲『♪シンプルライフ』『♪ワンダフル・ワールド』をはじめとするデビューアルバムを制作。
- ・2014年12月、L. A. 喜多嶋修のスタジオで、ミックスダウン。ポニーキャニオンから『♪Happy Togetherみんなとクリスマス』を配信。



- ・2016年7月、リオデジャネイロ五輪応援音楽映像『♪胸いっぱいのを』『♪ラブイスオール』『♪ヒーロー』を制作。
- ・2016年12月8日、NYダコタハウスでのオノヨーコさんとの出会いから、ジョンとヨーコのメッセージを継承する活動を開始。ジョンとヨーコが毎年夏訪れた軽井沢と京都、ハネムーンの地パリ、ベッドインイベントを行なったアムステルダム、平和活動を展開しジョンが凶弾に倒れたニューヨークでの日々を題材にした小説『ジョンとヨーコの物語』と同名ミュージカル、映画の制作を始める。
- ・2018年10月、国連「水の国際行動の10年2018-2028」に賛同する曲『♪イマジニュー』をビートルズが1968年2ヶ月合宿したインド・リシケシのヨガ研修施設、ガンジス川辺、ガンジー記念館などでロケ制作。
- ・2018年12月、エッフェル、凱旋門、モンマルトル、シャンゼリゼや、アムステルダム、NYでロケ敢行。『♪二人のパリ』『♪愛のシャンゼリゼ』『♪ヌソムルモンド』などを制作し、表参道・能楽堂でジョンとヨーコが500年後に降誕する近未来SFミュージカル『ダディとマザーの軽井沢物語』を公演。



- ・2020年2月、新型コロナ人道支援活動で地球人“アーシアン”プロジェクトを開始。南アフリカからドバイに入り長期滞在中『♪我ら地球人 We're Earthians』を現地制作。

- ・2021年7月、東京五輪・パラリンピック応援ソング音楽映像『♪Take New Way!』を配信開始。
- ・2023年1月 元「はっぴいえんど」のレジェンド・ギタリスト鈴木茂と1970年代ウエストコーストサウンドを今の時代に復興する「East Dig West Dugプロジェクト」で、『♪1969』『♪We're Still Alive』『♪Easier』『♪Imagine You』（歌ジェニオ・縄文土、詩曲ジャンモンド、ギター・サウンドプロデュース鈴木茂）などを含むアルバム『♪70's Back To Me』のレコーディングを開始。2024年発売予定。



- ・2024年7月26日 パリ五輪開会式当日、アスリートを草の根的に応援する音楽映像『♪君とパリ』『♪ボンジュール♪パリ』『♪We're Earthians』（詩曲ジャンモンド、歌ジェニオ）パリ三部作をアットプレスから配信開始。日経新聞で掲載。
- ・2024年8月9日 パリ五輪新種目『ブレイキン』競技初日に合わせ、選手達と夢を目指す子供達にエールを送る音楽映像『♪アワーワールド』（詩曲ジャンモンド、歌ジャン）をNEWSCASTから配信開始。サンケイスポーツなどで掲載。

以上